

## 第1章 総則

### (目的)

第1条 多摩大学（以下「本学」という。）は、永年に及ぶ産業教育における経験を基盤とし、国際化・情報化時代に即応して、学生に高度な外国語能力と世界に通用する教養・最新の経営知識及び的確な情報処理能力を修得せしめ、国際的ビジネスの場で活躍できる人材の育成を目指すとともに、わが国の産業社会の健全たる発展に寄与する指導的人材を育成することを目的とする。

### (自己点検及び評価)

第2条 本学は、その教育研究水準の向上を図り、大学の目的及び社会的使命を達成するため、大学における教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行う。

2 自己点検及び評価について必要な事項は、別に規程で定める。

### (個人情報保護)

第3条 本学は、教育・研究活動等の適正かつ円滑な運営を図り、個人情報の有用性に配慮するため、個人の権利及び利益を保護する。

2 個人情報保護について必要な事項は、別に規程で定める。

### (ハラスメントの防止)

第4条 本学は、ハラスメントの防止及びハラスメントに起因する問題が生じた場合に、適切な対応を行うための措置を講じ、学生、教育職員及び事務職員等の快適な環境を作り、教育、研究及び就業の機会と権利を保障する。

2 ハラスメントの防止について必要な事項は、別に規程で定める。

## 第2章 組織

### (学部、学科及び収容定員)

第5条 本学に、経営情報学部及びグローバルスタディーズ学部を置く。

2 経営情報学部は、企業経営、情報科学に関する学術と応用を教授研究し、高度の経営情報知識と、これを支える豊かな教養とを合わせ備えた創造的、実践的な問題解決能力を有する人材を育成することを目的とする。

3 グローバルスタディーズ学部は、文明・歴史・経済・多文化交流などに関する学術と応用を教授研究し、語学力を活用したコミュニケーション能力とグローバルな問題を解決できる能力を持ち、国際基準の知識とこれを支える教養をもとにグローバルな舞台で活躍できる人材を育成することを目的とする。

4 経営情報学部及びグローバルスタディーズ学部置く学科及びその収容定員は、次のとおりとする。

#### (1) 経営情報学部

学部	学科	入学定員	2年次 編入学定員	3年次 編入学定員	収容定員
経営情報学部	経営情報学科	118名	2名	1名	480名

	事業構想学科	199名	-	2名	800名
	計	317名	2名	3名	1280名

(2) グローバルスタディーズ学部

学部	学科	入学定員	2年次 編入学定員	3年次 編入学定員	収容定員
グローバルスタ ディーズ学部	グローバルスタ ディーズ学科	147名	2名	3名	600名
	計	147名	2名	3名	600名

(大学院)

第6条 本学に、大学院を置く。

2 大学院学則は、別に定める。

(職員組織)

第7条 本学に、学長、学部長、事務局長及びその必要な職員を置く。

2 本学に、必要に応じて副学長及び学科長を置くことができる。

3 学長が事故のためその職務を行うことができないときは、学部長及び研究科長の互選によって決定した者が代行する。

4 本学に、事務局を置く。

5 職員組織について必要な事項は、別に規程で定める。

(大学運営会議)

第8条 本学に、大学運営の基本方針について審議し、このうち教学について重要事項の決定をするために、大学運営会議を置く。

2 大学運営会議について必要な事項は、別に規程で定める。

(教授会)

第9条 本学の各学部に教授会を置く。

2 教授会は、教授、准教授、専任講師をもって組織する。

3 教授会について必要な事項は、別に規則で定める。

第3章 修業年限、在学年限、学年、学期及び休業日

(修業年限)

第10条 本学の修業年限は、4年とする。ただし、第39条の規定により卒業を認められた者については、この限りでない。

(在学年限)

第11条 学生は、8年を超えて在学することができない。

2 編入学、転入学及び再入学の許可を得た者の在学年限は、第20条第2項に定める。

(学年)

第12条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終る。ただし、秋学期入学生については、10月1日に始まり、翌年9月30日に終る。

(学期)

第13条 学年を次の2学期に分ける。

- (1) 春学期 4月1日から 9月30日まで
- (2) 秋学期 10月1日から翌年3月31日まで

(休業日)

第14条 授業を行わない日(以下「休業日」という。)は、次のとおりとする。ただし、学長が必要と認めるときは、休業日を変更又は臨時に休業日を定めることができる。

- (1) 日曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
- (3) 本学の開学記念日 10月20日
- (4) メモリアルデー 1月16日
- (5) 夏季休業 8月10日から 9月20日まで
- (6) 冬季休業 12月25日から 翌年1月 5日まで
- (7) 春季休業 翌年2月10日から 3月31日まで

2 休業日の変更又は臨時の休業日については、その都度公示する。

#### 第4章 学籍

(入学の時期)

第15条 入学の時期は、学年の始めとする。ただし、再入学及び転入学については、学期の始めとすることができる。

(入学資格)

第16条 本学に入学することができる者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で、文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)

(8) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であつて、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者

(9) 本学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達した者

(入学の出願)

第17条 本学に入学を志願する者は、入学願書に所定の入学検定料及び別に定める書類を添えて願出しなければならない。

(入学者の選考)

第18条 前条の入学志願者に対しては、試験を行いその成績等により選考する。

(入学手続き及び入学許可)

第19条 入学者の選考に合格した者は、所定の期日までに入学誓約書その他所定の書類を提出し、第42条に規定する、所定の学費を納付しなければならない。

2 学長は、正当な事由なくして期日までに前項の手続きを完了しない者の合格を取消することができる。

3 学長は、第1項の入学手続きを完了した者に入学式において入学を許可し、学生証を交付する。

(編入学、転入学及び再入学)

第20条 次の各号一に該当し、本学に入学を志願する者は次のとおりとする。

(1) 大学を卒業した者又は退学した者

(2) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者

(3) 専修学校専門課程を卒業した者

(4) 他の大学に在学中の者で、現に在学する大学の学長による転学の承認を得た者

また、学長は次の各号一において入学を許可することができる。

(1) 編入学については、編入学定員内において、選考の上、入学を許可することができる

(2) 転入学及び再入学については、定員に欠員のある場合に限り、選考の上、相当年次に入学を許可することができる。

2 前項の規定により入学を許可された者の既に履修した授業科目及び単位数の取扱い並びに在学すべき年数については、教授会の議を経て学長が決定する。

3 前3条の各規定は、第1項の入学に準用する。

(休学)

第21条 疾病その他特別の事由により修学することができない者は、1学期又は1年間(2学期)を区分として、様式第1に規定する休学願を提出し学長の許可を得て休学することができる。

2 学長は、疾病その他特別の事由により修学することが適当でないと認めるときに、教授会の議を経て、休学を命ずることができる。

(休学の期間)

第22条 休学期間は、1年以内とする。ただし、特別の事由があるときは、1年を限度として休学期間の延長を認めることができる。

2 休学期間は、通算して4年を超えることができない。

3 休学期間は、第10条の修業年限及び第11条の在学年限に算入することができない。

(復学)

第23条 休学期間中にその事由が消滅したときは、様式第2に規定する復学願を提出し学長の許可を得て復学することができる。

(転学)

第24条 他の大学又は短期大学に入学又は転入学を志願しようとする者は、様式第3に規定する転学願を提出し学長の許可を得なければならない。

(転学部)

第25条 転学部を願い出る者は、選考し各教授会の議を経て、学長がこれを許可する。

2 転学部について必要な事項は、別に規程で定める。

(留学)

第26条 外国の大学又は短期大学で修学することを志願する者は、様式第4に規定する留学願を提出し学長の許可を得なければならない。

2 第36条の規定は、前項の留学の場合に準用する。

3 第1項の許可を得て留学した期間は、第11条に定める在学年限に含めることができる。

(願い出による退学)

第27条 病気その他の事由により退学しようとする者は、様式第5に規定する退学願を提出し学長の許可を得なければならない。

(除籍)

第28条 次の各号の一に該当する者は、教授会の議を経て、学長が除籍する。

- (1) 第11条に定める在学年限を超えた者
- (2) 第22条第2項に定める休学期間を超えてなお修学できない者
- (3) 長期間にわたり行方不明の者
- (4) 学費の納付を怠り、催促してもなお納付しない者

## 第5章 教育課程及び履修方法等

(授業科目)

第29条 授業科目は、基礎教育科目及び専門教育科目とする。

2 授業科目の種類及び単位数等は、別表第1及び第5のとおりとする。

(単位の計算方法)

第30条 各授業科目の単位は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、次の基準により計算する。

- (1) 講義及び演習については、15時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験、実習及び実技については、30時間の授業をもって1単位とする。
  - 2 各授業科目の授業は、15週にわたる期間を単位として行う。ただし、学長が本学で教育上特別の必要があると認められるときは、教授会の議を経て、これらの期間より短い特定の期間において授業を行うことができる。

(履修方法)

第31条 学生は、所属する学部及び学科の所定の授業科目を履修しなければならない。

2 学生は、当該年度又は当該学期に履修する授業科目を選択し、指定期間内に所定の方法により履修科目を届出なければならない。

3 履修について必要な事項は、別に規程で定める。

(単位修得等の認定)

第32条 単位修得の認定その他授業科目履修の認定は、試験その他の審査により行う。

2 試験及び審査の方法について必要な事項は、別に規程で定める。

(第1年次に入学した者の既修得単位の認定)

第33条 本学の第1年次に入学した者が大学又は短期大学を卒業又は中途退学している場合、本学で教育上有益と認めるときは、教授会の議を経て、学長が既に修得した単位から、一般教育科目、外国語科目、保健体育科目について、合計30単位を超えない範囲において、本学で修得したのものとして認定することができる。

(成績の評価)

第34条 授業科目の成績は、一般講義科目は、A+、A、B、C、Fの5段階、ゼミナール科目はP、Fの2段階の評語をもって表示する。

2 表示した成績は、Fを不合格としその他を合格とする。

3 第33条、第35条及び第36条により認定された授業科目の成績は、認定(N)の評語をもって表示する。

4 成績評価について必要な事項は、別に規程で定める。

(他学部科目の履修)

第35条 学生は、他の学部開設されている授業科目のうち定められた科目を、24単位を超えない範囲において履修することができる。ただし、履修を希望する者は、あらかじめ学部長の許可を得なければならない。

2 前項の履修により修得した単位は、卒業に必要な修得単位数に算入することができる。

(他の大学の授業科目の履修)

第36条 学生は、他の大学、短期大学又は外国の大学との協議に基づき、授業科目を履修又は外国の大学に留学することができる。

2 前項の規定により履修した授業科目について修得した単位は、教授会の議を経て、学長が60単位を限度として認定することができる。

3 本学を休学時に他の大学、短期大学又は外国の大学で修得した単位の認定については、別表第2に掲げる単位認定料を徴収する。

(教育職員免許状取得のための課程)

第37条 本学に教育職員免許状取得のための課程を置く。

2 本学において資格の取得できる教育職員免許状の種類及び免許教科は、別表第3のとおりとする。

3 教育職員免許状を得ようとする者は、別表第4に定める「教科に関する基礎及び専門科目」及び別表第5に定める「教職に関する科目」を履修しなければならない。

4 別表第5に定める「教職に関する科目」は、卒業に必要な単位数に算入することができない。

## 第6章 進級、卒業及び学位

(進級)

第38条 別表第1に定める所定の要件を満たした者は、教授会の議を経て、学長が進級を認める。

(卒業)

第39条 本学に4年以上在学し、別表第1に定める所定の単位数以上を修得した者は、教授会の議を経て、学長が卒業を認める。

2 当該学部の学生として3年以上在学した者が、別表第1に定める所定の単位数以上を優秀な成績で修得したと認めるとき、前項の規定にかかわらず教授会の議を経て、学長が早期卒業として認めることができる。

3 早期卒業について必要な事項は、別に規程で定める。

(学位)

第40条 学長は、卒業を認めた者に次の学位を授与し、「卒業証書・学位記」を交付する。

(1) 経営情報学部 学士(経営学)

(2) グローバルスタディーズ学部 学士(グローバルスタディーズ学)

## 第7章 賞罰

(表彰)

第41条 人物及び学業の優秀な者又は本学の学生として表彰に価する功績があった場合は、教授会の議を経て、学長が表彰する。

(懲戒)

第42条 本学則若しくは本学で定める諸規則に違反した者又はその他学生としての本分に反する行為があった場合は、教授会の議を経て、学長が懲戒する。

2 前項の懲戒の種類は、退学、停学及び訓告とする。

3 懲戒について必要な事項は、別に規程で定める。ただし、定めた規程は、本学則と同様の取扱で公開する。

## 第8章 学費

(学費の種類及び額)

第43条 学生は、学年毎に授業料その他所定の学費を納付しなければならない。

2 学費の種類及びその額は、別表第2のとおりとする。

(学費の納付)

第44条 授業料は、年額の二分の一ずつを次の2学期に分けて納付しなければならない。

(1) 春学期(4月から 9月まで) : 納期 4月中

(2) 秋学期(10月から翌年3月まで) : 納期10月中

2 施設費(維持費)及び図書教材費は、学年始めの月に一括して納付しなければならない。

(復学等の場合の学費)

第45条 春学期又は秋学期の中途において復学又は入学した者は、復学又は入学した月から当該期末までの授業料並びに当学年度分の施設費(維持費)及び図書教材費が未納の場合は、これ等を含め一括して復学又は入学した月に納付しなければならない。

(退学等の場合の学費)

第46条 春学期又は秋学期の途中で退学又は除籍された者の当該学期分の学費は、徴収する。

2 停学期間中の学費は、徴収する。

(休学の場合の学費)

第47条 休学を許可された者又は命ぜられた者は、休学期間が1学期以上にわたる場合においてその学期分の授業料を免除する。ただし、休学在籍料として別表第2に定める額を納付しなければならない。

(研究生等の学費)

第48条 研究生、聴講生及び特別聴講学生の入学検定料、入学金及び授業料等の学費については、別に定める。

(既納の学費)

第49条 既納の入学検定料、入学金及び授業料等の学費は、返還しない。ただし、入学式までに入学を辞退した場合には、既納した入学手続納付金のうち、入学金を除く金額を返還する。

## 第9章 奨学

(奨学)

第50条 能力があるにもかかわらず経済的理由によって就学が困難な者及び特に学力が優れている者に対して、奨学の方法を講ずることができる。

2 奨学の方法は、奨学金の給付又は貸与とする。

3 奨学について必要な事項は、別に規程で定める。



## 第 10 章 研究生、特別聴講学生、科目等履修生、聴講生及び外国人留学生

### (研究生)

第 51 条 本学の特定の専門事項について、研究することを志願する者がいるときは、教育研究に支障のない場合に限り、選考し学長が研究生として入学を許可することができる。

2 研究生について必要な事項は、別に規程で定める。

### (特別聴講学生)

第 52 条 他の大学又は外国の大学の学生で、協議に基づき本学の特定の授業科目を履修することを志願する者がいるときは、学長が特別聴講学生として入学を許可することができる。

2 特別聴講学生について必要な事項は、別に規程で定める。

### (科目等履修生)

第 53 条 本学の特定の授業科目を履修することを志願する者がいるときは、教育研究に支障のない場合に限り、選考し学長が科目等履修生として入学を許可することができる。

2 科目等履修生について必要な事項は、別に規程で定める。

### (聴講生)

第 54 条 本学の特定の授業科目を聴講することを志願する者がいるときは、教育研究に支障のない場合に限り、選考し学長が聴講生として入学を許可することができる。

2 聴講生について必要な事項は、別に規程で定める。

### (外国人留学生)

第 55 条 外国人であって、外国において通常の過程による 1 2 年の学校教育課程を修了した者又はこれと同等以上の資格ある者が、本学に入学を志願するときは、日本政府、日本政府の承認した外国政府若しくは日本駐在の外国公館の発行した身分証明書又はこれに準ずる証明書のある者に限り、選考し学長が入学を許可することができる。

2 外国人留学生について必要な事項は、別に規程で定める。

## 第 11 章 公開講座

### (公開講座)

第 56 条 地域社会の発展に寄与し、社会人の教養を高め、文化の向上に資するため、本学に公開講座を開設することができる。

2 公開講座について必要な事項は、別に規程で定める。

## 第 12 章 寄付講座

### (寄付講座)

第 57 条 学外の機関等から授業科目の運営に必要な経費の寄付を受け、本学の教育研究に資するため、本学に寄付講座を開設することができる。

2 寄付講座について必要な事項は、別に規程で定める。

## 第 13 章 履修証明プログラム

(履修証明プログラム)

第 58 条 社会人等における多様な学びの需要に応じた様々な分野の学習機会を提供するため、本学に履修証明プログラムを開設することができる。

2 履修証明プログラムについて必要な事項は、別に規程で定める。

## 第 14 章 施設及び設備

(厚生補導施設)

第 59 条 厚生補導のための施設として、学生寄宿舍を設けることができる。寄宿舍に関する細則は別にこれを定める。

## 第 15 章 雑則

(学則の改正)

第 60 条 学則の改正は、教授会の議を経て理事会が行う。

附則

1 この学則は、平成元年 4 月 1 日から施行する。

2 第 2 条第 2 項に定める学生の総定員は、同項の規定にかかわらず、平成元年度から平成 3 年度までは、次のとおりとする。

年度	平成元年度	平成2年度	平成3年度
総定員	160人	320人	480人

附則

1 この学則は、平成 2 年度入学生より適用し、在学生については、平成 2 年 4 月 1 日から施行する。

附則

1 この学則は、平成 3 年 4 月 1 日から施行する。

2 学則第 2 条第 2 項の規定にかかわらず、平成 3 年度から平成 11 年度までの経営情報学部経営情報学科の入学定員は 320 名とする。

附則

1 この学則は、平成 4 年 4 月 1 日から施行する。ただし学則第 40 条に定める入学検定料については平成 4 年度志願者から適用する。

2 学則第 40 条第 2 項別表第 3 の学費の種類及び額については、在学生及び平成 4 年度入学生から適用する。

附則

1 この学則は、平成 4 年 10 月 1 日から施行する。

附則

1 この学則は、平成 5 年 4 月 1 日から施行する。ただし学則第 40 条第 2 項別表第 3 の「学費の種類及び額」については平成 5 年度入学生から適用する。

附則

1 この学則は、平成6年4月1日から施行する。

附則

1 この学則は、平成7年4月1日から施行する。ただし平成7年度入学生（平成7年度1年生留年生を含む）より適用する。なお、平成7年度2年次生以上については別表第1の表中、経営基礎・情報基礎を除いて適用し、別表第2については従来どおりとする。

附則

1 この学則は、平成8年4月1日から施行する。

附則

1 この学則は、平成9年4月1日から施行する。ただし平成8年度以前の入学生については、別表第1の外国語及び別表第2は従来どおりとする。

附則

1 この学則は、平成10年4月1日から施行する。

附則

1 この学則は、平成11年4月1日から施行する。

附則

1 この学則は、平成11年10月1日から施行する。

附則

1 この学則は、平成12年4月1日から施行する。

2 第3条第2項に定める学生の入学定員は、同項の規定にかかわらず、平成12年度から平成15年度までは、次のとおりとする。

附則

年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
入学定員	316人	312人	308人	304人

1 この学則は、平成13年4月1日から施行する。

附則

1 この学則は、平成13年9月1日から施行する。ただし、第42条第2項の別表については、平成14年度入学生から適用する。

附則

1 この学則は、平成13年10月1日から施行する。ただし、第18条については、平成13年4月1日から施行する。

附則

1 この学則は、平成14年4月1日から施行する。

附則

1 この学則は、平成15年4月1日から施行する。ただし、第50条第2・3項の別表については、平成15年度入学生から適用する。なお、平成14年度入学生までは従来どおりとし、卒業を待って廃止する。

附則

1 この学則は、平成15年12月1日から施行する。

附則

1 この学則は、平成16年1月1日から施行する。

附則

1 この学則は、平成16年4月1日から施行する。

附則

1 この学則は、平成16年5月1日から施行する。ただし、第11条第2項については、平成15年度入学生から適用する。

附則

1 この学則は、平成17年4月1日から施行する。

附則

1 この学則は、平成18年4月1日から施行する。

附則

1 この学則は、平成19年4月1日から施行する。

附則

1 この学則は、平成20年2月1日から施行する。

附則

1 この学則は、平成20年12月1日から施行する。

附則

1 この学則は、平成21年4月1日から施行する。

附則

1 この学則は、平成22年1月1日から施行する。

附則

1 この学則は、平成22年4月1日から施行する。

附則

1 この学則は、平成23年4月1日から施行する。

附則

1 この学則は、平成24年3月1日から施行する。

附則

1 この学則は、平成24年4月1日から施行する。

附則

1 この学則は、平成25年4月1日から施行する。

附則

- 1 この学則は、平成26年4月1日から施行する。

附則

- 1 この学則は、平成27年4月1日から施行する。
- 2 経営情報学部マネジメントデザイン学科の存続に関する経過措置

経営情報学部マネジメントデザイン学科は、改訂後の学則第5条の規定にかかわらず、平成26年度以前に入学した当該学科に在学する者が在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

附則

- 1 この学則は、平成28年4月1日から施行する。

附則

- 1 この学則は、平成29年4月1日から施行する。

附則

- 1 この学則は、平成30年4月1日から施行する。

附則

- 1 この学則は、平成31年4月1日から施行する。

附則

- 1 この学則は、令和2年4月1日から施行する。

附則

- 1 この学則は、令和2年10月1日から施行する。

附則

- 1 この学則は、令和3年4月1日から施行する。

附則

- 1 この学則は、令和4年4月1日から施行する。

別表第1-1

科目編成[経営情報学部経営情報学科]: 2022年度

科目群	区分	授業科目の名称	単位数	備考	
産業 社会 科目群	必修科目	ビジネススキル入門	2		
		スタディースキル入門	2		
		多摩学I	2		
	特別選択必修科目	特別講座I	2		
		特別講座II	2		
	選択必修科目	ITコミュニケーション入門	2		
		アドバンスド・ライティング・スキル	2		
		アントレプレナーシップ論	2		
		グローバル歴史I	2		
		グローバル歴史II	2		
		グローバル歴史III	2		
		グローバル歴史IV	2		
		サブカルチャー論	2		
		多摩学II	2		
		哲学入門	2		
		ビジネス数学基礎	2		
		ライティング・スキル	2		
		立志人物伝	2		
		立志特講I	2		
		立志特講II	2		
		立志特講III	2		
		スポーツ・マネジメント論	2		
		選択必修科目(語学)	Basic Office English I	2	
			Basic Office English II	2	
			English Expression I	2	
	English Expression II		2		
	Practical English Conversation I		2		
	Practical English Conversation II		2		
	TOEIC I		2		
	TOEIC II		2		
	ドイツ語I		2		
	ドイツ語II		2		
	フランス語I		2		
	フランス語II		2		
	韓国ビジネスコミュニケーションI		2		
	韓国ビジネスコミュニケーションII		2		
	韓国語I		2		
	韓国語II		2		
	中国ビジネスコミュニケーションI		2		
	中国ビジネスコミュニケーションII		2		
	中国語I		2		
	中国語II		2		
	日本語講座初級		2		
	日本語講座上級		2		
	日本語講座中級I	2			
	日本語講座中級II	2			
	ビジネス	選択必修科目	キャリア・デザインI	2	
			キャリア・デザインII	2	
			キャリア・デザインIII	2	
			キャリア・デザインIV	2	
			キャリア・デザイン入門	2	
		選択科目	AP数学	2	
IT活用法I			2		
Study Abroad I			2		
Study Abroad II			2		
Study Abroad III			2		
Study Abroad IV			2		
Study Abroad V			2		
Study Abroad VI			4		

科目編成[経営情報学部経営情報学科]：2022年度

科目群	区分	授業科目の名称	単位数	備考	
産業社会科目群	ビジネス	選択科目	Study Abroad VII	4	
			Study Abroad VIII	4	
			アクティブ・ラーニング実践I	2	
			アクティブ・ラーニング実践II	2	
			アクティブ・ラーニング実践III	2	
			アクティブ・ラーニング実践IV	2	
			アクティブ・ラーニング実践V	2	
			アクティブ・ラーニング実践VI	4	
			アクティブ・ラーニング実践VII	4	
			アクティブ・ラーニング実践VIII	4	
			インターンシップI	2	
			インターンシップII	2	
			業界研究I	2	
			業界研究II	2	
			業界研究III	2	
			業界研究IV	2	
			教育心理学	2	
			教育相談	2	
			経営シミュレーションゲーム	2	
			コンピュータ概論	2	
			サービス産業論	2	
			産業社会特講(企業を取り巻く環境の変化)	2	
			産業社会特講(ポストコロナ時代をにらんで)	2	
			産業社会特講(地域の歴史と偉人から教訓を学ぶ)	2	
			産業社会特講(ビジョン・マネジメント論2022春)	2	
			産業社会特講(メディアの時代を生きる力)	2	
			産業社会特講(脅威と共栄の中国～変るビジネス環境)	2	
			産業社会特講(ジャーナリズム論)	2	
			産業社会特講(行動経済学)	2	
			社会心理	2	
			スポーツI	2	
			スポーツII	2	
			スポーツと健康	2	
			認知心理	2	
			ビジネスコミュニケーションI	2	
			ビジネスコミュニケーションII	2	
			ビジネスコミュニケーションIII	2	
			ビジネスコミュニケーションIV	2	
			ビジネス法	2	
			法学(憲法)	2	
			マーケティングマネジメント論	2	
			経営学入門	2	
			マクロ経済学	2	
			ミクロ経済学	2	
			余暇マネジメント	2	
			ライフ・デザイン	2	
			単位互換科目I	2	
単位互換科目II	2				
単位互換科目III	2				
単位互換科目IV	2				
単位互換科目V	2				
問題解決学科目群	経営情報学科専門科目	必修科目	経営情報論I	2	
			経営情報論II	2	
		選択必修科目	IT活用法II	2	
			IT概論I	2	
			IT概論II	2	
			ITパスポート	2	
			ITビジネス入門	2	
			Webサービス開発	2	
WebデザインI	2				

科目編成[経営情報学部経営情報学科]: 2022年度

科目群	区分	授業科目の名称	単位数	備考
問題解決学 科目群	経営情報学 科専門科目	WebデザインII	2	
		Webプログラミング	2	
		クリエイティブデザインI	2	
		クリエイティブデザインII	2	
		クリエイティブデザインIII	2	
		グローバルビジネス入門	2	
		経営科学	2	
		経営学概論	2	
		経営思想史	2	
		経営と意思決定	2	
		経営とセキュリティ	2	
		原価計算	2	
		コンピュータネットワーク活用	2	
		財務会計	2	
		情報工学概論	2	
		情報と職業	2	
		情報ネットワーク	2	
		情報法	2	
		情報倫理	2	
		初級簿記	2	
		地域ビジネス入門	2	
		中級簿記	4	
		データサイエンスI	2	
		データサイエンスII	2	
		データサイエンスIII	2	
		データサイエンスIV	2	
		データ分析実践	2	
		データベースI	2	
		データベースII	2	
		ビジネス数学I	2	
		ビジネス数学II	2	
		プログラミング入門I	2	
		プログラミング入門II	2	
		プログラミング入門III	2	
		ベンチャー企業論	2	
		マーケティング・データ分析	2	
		マーケティング・リサーチ	2	
		先端情報技術概論	2	
		デザイン思考	2	
		問題解決学特講I	2	
		問題解決学特講II	2	
		問題解決学特講III	2	
		リーダーシップ論	2	
		アジア経済論I	2	
		アジア経済論II	2	
		アメリカ経済論	2	
		NPO・NGO論	2	
		韓国経済論	2	
		金融論	2	
		国際ビジネス論	2	
		経営組織	2	
		経済統計学	2	
		現代メディア論	2	
国際関係論	2			
国際経済学	2			
国際公共政策	2			
消費心理	2			
事業デザイン論I	2			
事業デザイン論II	2			
事業構想論I	2			



科目編成[経営情報学部経営情報学科]:2022年度

科目群	区分	授業科目の名称	単位数	備考	
問題解決 学科目群	経営情報 学科専門 科目	選択科目	事業構想論II	2	
		人材マネジメント論	2		
		多国籍企業	2		
		地域観光論	2		
		地域金融論	2		
		地域産業論	2		
		地域スポーツ論	2		
		地域ビジネスプランニング	2		
		地域政策プランニング	2		
		中国経済論	2		
		日本経営論	2		
		日本経済論	2		
		ビジネス戦略	2		
		ビッグデータ活用法	2		
		ブランドマネジメント	2		
		ヨーロッパ経済論	2		
		ロシア経済論	2		
		経営分析	2		
		演習科目	必修科目	プレゼミI	2
	プレゼミII			2	
	ホームゼミI			2	
	ホームゼミII			2	
	ホームゼミIII			2	
	ホームゼミIV			2	
	ホームゼミV			2	
	ホームゼミVI		2		
	選択科目		インターゼミI	2	
			インターゼミII	2	
			インターゼミIII	2	
			インターゼミIV	2	
			インターゼミV	2	
			インターゼミVI	2	
		インターゼミVII	2		
ホームゼミVII	2				
ホームゼミVIII	2				
教職専門 科目群	教職に関する 科目	教育課程総論	1		
		教育原理	2		
		教育実習	3		
		教育制度論	2		
		教育方法(ICTを活用した教育の理論及び方法含む)	2		
		教職概論	2		
		教職実践演習	2		
		情報科教育法I	2		
		情報科教育法II	2		
		生徒指導・進路指導論	2		
		特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2		
		特別支援教育概論	1		

科目編成[経営情報学部経営情報学科]：2022年度

<進級要件>

2年次への進級

要件なし。

3年次への進級

要件なし。

4年次への進級

3年次終了時点で、卒業要件として算入される124単位の内、88単位以上を修得していること。

<卒業要件>

科目群		必修	特別選択 必修 ※1	選択必修 ※1		選択	合計	備考
産業社会	教養	6	2	10	(語学) 4	60	124	
	ビジネス			6				
問題解決学	学科専門 ※2	4		16				
	演習 ※3	16						
合計		26	2	36		60	124	

※1 「特別選択必修」「選択必修」区分の科目のうち、卒業要件単位を超えて履修した科目は、「選択」区分に算入されます。

※2 所属している学科以外の「選択必修」区分の科目を履修した場合は、「選択」区分に算入されます。

※3 演習科目群の卒業要件として算入される単位数の上限は36単位までとします。

## 別表第1-1

科目編成[経営情報学部事業構想学科]: 2022年度

科目群		区分	授業科目の名称	単位数	備考	
産業 社会 科目群	教養	必修科目	ビジネススキル入門	2		
			スタディースキル入門	2		
			多摩学I	2		
		特別選択必修科目	特別講座I	2		
			特別講座II	2		
		選択必修科目	ITコミュニケーション入門	2		
			アドバンスド・ライティング・スキル	2		
			アントレプレナーシップ論	2		
			グローバルヒストリーI	2		
			グローバルヒストリーII	2		
			グローバルヒストリーIII	2		
			グローバルヒストリーIV	2		
			サブカルチャー論	2		
			多摩学II	2		
			哲学入門	2		
			ビジネス数学基礎	2		
			ライティング・スキル	2		
			立志人物伝	2		
			立志特講I	2		
			立志特講II	2		
			立志特講III	2		
			スポーツ・マネジメント論	2		
			選択必修科目(語学)	Basic Office English I	2	
				Basic Office English II	2	
				English Expression I	2	
		English Expression II		2		
		Practical English Conversation I		2		
		Practical English Conversation II		2		
		TOEIC I		2		
		TOEIC II		2		
		ドイツ語I		2		
		ドイツ語II		2		
		フランス語I		2		
		フランス語II		2		
		韓国ビジネスコミュニケーションI		2		
		韓国ビジネスコミュニケーションII		2		
		韓国語I		2		
		韓国語II		2		
		中国ビジネスコミュニケーションI		2		
		中国ビジネスコミュニケーションII		2		
		中国語I		2		
		中国語II		2		
		日本語講座初級	2			
		日本語講座上級	2			
		日本語講座中級I	2			
		日本語講座中級II	2			
		ビジネス	選択必修科目	キャリア・デザインI	2	
キャリア・デザインII	2					
キャリア・デザインIII	2					
キャリア・デザインIV	2					
キャリア・デザイン入門	2					
選択科目	AP数学		2			
	IT活用法I		2			
	Study Abroad I		2			
	Study Abroad II		2			
	Study Abroad III		2			
	Study Abroad IV		2			
	Study Abroad V		2			
	Study Abroad VI		4			

科目編成[経営情報学部事業構想学科]: 2022年度

科目群	区分	授業科目の名称	単位数	備考	
産業社会科目群	ビジネス	選択科目	Study Abroad VII	4	
			Study Abroad VIII	4	
			アクティブ・ラーニング実践I	2	
			アクティブ・ラーニング実践II	2	
			アクティブ・ラーニング実践III	2	
			アクティブ・ラーニング実践IV	2	
			アクティブ・ラーニング実践V	2	
			アクティブ・ラーニング実践VI	4	
			アクティブ・ラーニング実践VII	4	
			アクティブ・ラーニング実践VIII	4	
			インターンシップI	2	
			インターンシップII	2	
			業界研究I	2	
			業界研究II	2	
			業界研究III	2	
			業界研究IV	2	
			教育心理学	2	
			教育相談	2	
			経営シミュレーションゲーム	2	
			コンピュータ概論	2	
			サービス産業論	2	
			産業社会特講(企業を取り巻く環境の変化)	2	
			産業社会特講(ポストコロナ時代をにらんで)	2	
			産業社会特講(地域の歴史と偉人から教訓を学ぶ)	2	
			産業社会特講(ビジョン・マネジメント論2022春)	2	
			産業社会特講(メディアの時代を生きる力)	2	
			産業社会特講(脅威と共栄の中国~変るビジネス環境)	2	
			産業社会特講(ジャーナリズム論)	2	
			産業社会特講(行動経済学)	2	
			社会心理	2	
			スポーツI	2	
			スポーツII	2	
			スポーツと健康	2	
			認知心理	2	
			ビジネスコミュニケーションI	2	
			ビジネスコミュニケーションII	2	
			ビジネスコミュニケーションIII	2	
			ビジネスコミュニケーションIV	2	
			ビジネス法	2	
			法学(憲法)	2	
			マーケティングマネジメント論	2	
			経営学入門	2	
			マクロ経済学	2	
			ミクロ経済学	2	
			余暇マネジメント	2	
			ライフ・デザイン	2	
			単位互換科目I	2	
単位互換科目II	2				
単位互換科目III	2				
単位互換科目IV	2				
単位互換科目V	2				
問題解決学科目群	必修科目	事業構想論I	2		
		事業構想論II	2		
	選択必修科目	IT概論I	2		
		IT概論II	2		
		ITビジネス入門	2		
		アジア経済論I	2		
		アジア経済論II	2		
		アメリカ経済論	2		
		ITパスポート	2		
		NPO・NGO論	2		
		韓国経済論	2		

科目編成[経営情報学部事業構想学科]: 2022年度

科目群	区分	授業科目の名称	単位数	備考
問題解決学科目群	選 択 必 修 科 目	金融論	2	
		グローバルビジネス入門	2	
		国際ビジネス論	2	
		経営学概論	2	
		経営思想史	2	
		経営組織	2	
		経済統計学	2	
		原価計算	2	
		現代メディア論	2	
		国際関係論	2	
		国際経済学	2	
		国際公共政策	2	
		財務会計	2	
		事業デザイン論I	2	
		事業デザイン論II	2	
		消費心理	2	
		初級簿記	2	
		人材マネジメント論	2	
		多国籍企業	2	
		地域観光論	2	
		地域金融論	2	
		地域産業論	2	
		地域スポーツ論	2	
		地域政策プランニング	2	
		地域ビジネスプランニング	2	
		地域ビジネス入門	2	
		中級簿記	4	
		中国経済論	2	
		日本経営論	2	
		日本経済論	2	
		ビジネス戦略	2	
		ビッグデータ活用法	2	
		ブランドマネジメント	2	
	ベンチャー企業論	2		
	問題解決学特講I	2		
	問題解決学特講II	2		
	問題解決学特講III	2		
	ヨーロッパ経済論	2		
	リーダーシップ論	2		
	ロシア経済論	2		
	経営分析	2		
	選 択 科 目	IT活用法II	2	
		Webサービス開発	2	
		WebデザインI	2	
		WebデザインII	2	
		Webプログラミング	2	
		クリエイティブデザインI	2	
		クリエイティブデザインII	2	
		クリエイティブデザインIII	2	
		経営科学	2	
		経営情報論I	2	
		経営情報論II	2	
経営と意思決定		2		
経営とセキュリティ		2		
コンピュータネットワーク活用		2		
情報工学概論		2		
情報と職業		2		
情報ネットワーク		2		
情報法		2		
情報倫理		2		
データサイエンスI		2		
データサイエンスII	2			

科目編成[経営情報学部事業構想学科]: 2022年度

科目群	区分	授業科目の名称	単位数	備考	
問題解決学科目群	事業構想学科専門科目	データサイエンスIII	2		
		データサイエンスIV	2		
		データ分析実践	2		
		データベースI	2		
		データベースII	2		
		ビジネス数学I	2		
		ビジネス数学II	2		
		プログラミング入門I	2		
		プログラミング入門II	2		
		プログラミング入門III	2		
		マーケティング・データ分析	2		
		マーケティング・リサーチ	2		
		先端情報技術概論	2		
		デザイン思考	2		
		演習科目	必修科目	プレゼミI	2
	プレゼミII			2	
	ホームゼミI			2	
	ホームゼミII			2	
	ホームゼミIII			2	
	ホームゼミIV			2	
	選択科目		ホームゼミV	2	
			ホームゼミVI	2	
			インターゼミI	2	
			インターゼミII	2	
			インターゼミIII	2	
			インターゼミIV	2	
			インターゼミV	2	
			インターゼミVI	2	
			インターゼミVII	2	
	ホームゼミVII	2			
ホームゼミVIII	2				

科目編成[経営情報学部事業構想学科]：2022年度

<進級要件>

2年次への進級

要件なし。

3年次への進級

要件なし。

4年次への進級

3年次終了時点で、卒業要件として算入される124単位の内、88単位以上を修得していること。

<卒業要件>

科目群		必修	特別選択 必修 ※1	選択必修 ※1		選択	合計	備考
産業社会	教養	6	2	10	(語学) 4	60	124	
	ビジネス			6				
問題解決学	学科専門 ※2	4		16				
	演習 ※3	16						
合計		26	2	36		60	124	

※1 「特別選択必修」「選択必修」区分の科目のうち、卒業要件単位を超えて履修した科目は、「選択」区分に算入されます。

※2 所属している学科以外の「選択必修」区分の科目を履修した場合は、「選択」区分に算入されます。

※3 演習科目群の卒業要件として算入される単位数の上限は36単位までとします。

別表第1-2

科目編成「グローバルスタディーズ学部グローバルスタディーズ学科」：2022年度入学生適用

科目群	区分	授業科目の名称	単位数	備考			
基礎教育科目	1 年 次 英 語	Listening & Speaking (FYS) I	2				
		Listening & Speaking (FYS) II	2				
		Reading & Writing (FYS) I	2				
		Reading & Writing (FYS) II	2				
		資格試験対策演習 (TOEIC) I	2				
		資格試験対策演習 (TOEIC) II	2				
	英語集中教育科目 (AEP)	初・中・上級英語 学外(国外)実習科目	Academic Reading Skills	2			
			Academic Writing Skills	2			
			Business Communication in English I	2			
			Business Communication in English II	2			
			Discover Asia (海外研修) I	2			
			Discover Asia (海外研修) II	2			
			Discover Asia (海外研修) III	2			
			Discover World (Study Abroad) I	2			
			Discover World (Study Abroad) II	2			
			Discover World (Study Abroad) III	2			
			Discover World (Study Abroad) IV	2			
			Discover World (Study Abroad) V	2			
			Discover World (Study Abroad) VI	4			
			Discover World (Study Abroad) VII	4			
			Discover World (Study Abroad) VIII	4			
			Listening & Speaking III	1			
			Listening & Speaking IV	1			
			Listening & Speaking V	1			
			Listening & Speaking VI	1			
			Reading & Writing III	1			
			Reading & Writing IV	1			
			Reading & Writing V	1			
			Reading & Writing VI	1			
			English Discussion Skills	2			
			English Presentation Skills	2			
			English Reading for Global Business I	2			
			English Reading for Global Business II	2			
			Global Issues: Wealth and Poverty I	2			
			Global Issues: Wealth and Poverty II	2			
			Intermediate Listening & Speaking I	1			
			Intermediate Listening & Speaking II	1			
			Intermediate Reading & Writing I	1			
			Intermediate Reading & Writing II	1			
			Internship Abroad	4			
			TOEIC対策講座(上級) I	2			
			TOEIC対策講座(上級) II	2			
			Travel and Tourism Workplace English I	2			
			Travel and Tourism Workplace English II	2			
			資格試験対策演習 (TOEIC) III	1			
			資格試験対策演習 (TOEIC) IV	1			
			留学準備英語 (IELTS) I	2			
			留学準備英語 (IELTS) II	2			
			留学準備英語 (TOEFL) I	2			
			留学準備英語 (TOEFL) II	2			
			共通科目	コア	環境保全入門	2	
					グローバリゼーション学入門	2	
経済学入門	2						
国際理解入門	2						
社会学入門	2						
情報科学入門	2						
心理学入門	2						
哲学入門	2						
日本学入門	2						
文化人類学入門	2						



科目群	区分	授業科目の名称	単位数	備考
基礎教育科目	共通科目	Discover Japan (地域研修) I	2	
		Discover Japan (地域研修) II	2	
		Discover Japan (地域研修) III	2	
		Discover 藤沢・湘南 I	2	
		Discover 藤沢・湘南 II	2	
		Discover 藤沢・湘南 III	2	
		Discover 藤沢・湘南 IV	2	
		ヴィジュアルコミュニケーション入門	4	
		韓国語 I	2	
		韓国語 II	2	
		学長監修リレー講座 I	2	
		学長監修リレー講座 II	2	
		記号論	4	
		キャリア・アプローチ	2	
		キャリア開発論	4	
		教育心理学	2	
		グローバル・ヒストリー	4	
		グローバルスタディーズのための数学入門	2	
		経営学入門	4	
		国際関係論入門	4	
		国内インターンシップ概論	2	
		国内インターンシップ実習	2	
		こころの科学	2	
		コンピューター入門	2	
		ジェンダー論	4	
		社会調査入門	2	
		湘南の文学	4	
		消費社会と日本の大衆文化	4	
		心理学の方法	4	
		進路のための学力アップ講座	2	
		スペイン語 I	2	
		スペイン語 II	2	
		体育	2	
		中国語 I	2	
		中国語 II	2	
		中国思想史	2	
		中国文学	4	
		統計学入門	4	
		日本近現代史	2	
		日本語上級	2	
		日本語初級	2	
		日本語中級	2	
		日本語文章表現法	2	
		日本の法律	4	
		日本の歴史	4	
		日本文学	4	
		認知心理学	4	
		文化心理学	4	
		簿記	4	
		ポストモダニズムと社会	4	
		メディア学入門	2	

科目群	区分	授業科目の名称	単位数	備考
専門教育科目	ホスピタリティ・マネジメント	異文化間コミュニケーション論	4	
		おもてなし外国語：英語	2	
		おもてなし外国語：韓国語	2	
		おもてなし外国語：中国語	2	
		観光学概論 I	2	
		観光学概論 II	2	
		観光サービス高度マネジメント I	2	
		観光サービス高度マネジメント II	2	
		観光とICT	4	
		観光とアート	4	
		観光とウェルネス	4	
		観光と多様性	4	
		観光と地域マネジメント	4	
		観光と地域リソース	4	
		観光と文化	4	
		観光の新たな指標	2	
		業界入門：医療・福祉	2	
		業界入門：飲食・宿泊	2	
		業界入門：おもてなしマナー	2	
		業界入門：航空	2	
		業界入門：美容・健康	2	
		業界入門：旅行	2	
		グローバル社会とアフリカ	4	
		グローバル社会とEU	4	
		グローバル社会とイギリス	4	
		グローバル社会とオセアニア	4	
		グローバル社会と韓国	4	
		グローバル社会と現代中国	4	
		グローバル社会と中華圏	4	
		グローバル社会と中東	4	
		グローバル社会と中南米	4	
		グローバル社会と東南アジア	2	
		グローバル社会と日本	4	
		グローバル社会と北米	4	
		グローバル社会と南アジア	4	
		コミュニケーション	4	
		世界遺産 I	2	
		世界遺産 II	2	
		世界の宗教	4	
		調査法入門：質的	4	
		通訳概論	4	
		日本の多様性	4	
		日本の文化・精神性	4	
藤沢とヘリテージ	2			
文化実践：いけばな	2			
ホスピタリティ・マネジメント特別講義 I：広島	2			
ホスピタリティ・マネジメント特別講義 II：長崎	2			
翻訳概論	4			

科目群	区分	授業科目の名称	単位数	備考
専門教育科目	国際教養	意味論・語用論	2	
		英語学 I	4	
		英語学 II	4	
		英文会計基礎	4	
		英米文学 I	4	
		英米文学 II	4	
		英米文学演習	2	
		AI・ゲーム・デジタル産業	4	
		環境政策	4	
		業界入門：IT・通信	2	
		業界入門：地元産業・金融	2	
		業界入門：物流・B to B	2	
		金融論	4	
		グラフィックス・Webデザイン	4	
		グローバル化と消費文化	4	
		経営戦略論	4	
		言語心理学	4	
		国際会計論	4	
		国際関係論	4	
		国際教養コース概要講座	2	
		国際教養特別講義 I：SDGsと開発学	2	
		国際教養特別講義 IV：SDGsと企業	2	
		国際教養特別講義 II：ジャーナリズムと社会	2	
		国際教養特別講義 III：ファッションビジネス論	2	
		国際協力	4	
		国際経営論	4	
		国際経済学	4	
		国際社会と人権	4	
		国際政治学	4	
		国際法と国際機関	4	
		資源と環境	4	
		社会言語学	2	
		情報処理I	4	
	情報処理II	4		
	世界の時事問題	4		
	多文化共生論	4		
	調査法入門：量的	4		
	日本語（文法）	2		
	日本語学（音声・音韻）	2		
	日本語学概論	2		
	日本語教育事情	2		
	日本語史概論	2		
	マーケティング論	4		
	マクロ経済学	4		
	ミクロ経済学	4		
	リーダーシップ論	4		
	若者文化と日本	4		
ゼミナール科目	Introduction to SGS	2		
	インターゼミI	2		
	インターゼミII	2		
	インターゼミIII	2		
	インターゼミIV	2		
	インターゼミV	2		
	インターゼミVI	2		
	インターゼミVII	2		
	卒業論文	4		
	プレゼミ I	2		
	プレゼミ II	2		
	ホームゼミ I	2		
	ホームゼミ II	2		
	ホームゼミ III	2		
ホームゼミ IV	2			

科目群	区分	授業科目の名称	単位数	備考
教職課程科目		英語科教育法 I	4	
		英語科教育法 II	4	
		介護等体験実習事前事後指導	1	
		教育課程総論	2	
		教育原理	2	
		教育実習 I	3	
		教育実習 II	2	
		教育制度論	2	
		教育相談	2	
		教職概論	2	
		教職実践演習(中・高)	2	
		教育方法 (ICTを活用した教育の理論及び方法含む)	2	
		生徒指導・進路指導論	2	
		道徳教育論	2	
		特別活動	2	
		総合的な学習の時間の指導法	1	
		特別支援	2	
日本語教員養成課程科目		日本語教育実習	2	
		日本語教育実習指導 I	2	
		日本語教育実習指導 II	2	
		日本語教育法	2	

<進級要件>

- ・ 2 年次への進級：要件なし
- ・ 3 年次への進級：2 年次終了時点で卒業要件に算入される科目を40単位以上修得及び通算GPAが1.0以上
- ・ 4 年次への進級：要件なし

<卒業要件>

科目群	科目区分	必修	選択必修	選択	自由選択	
基礎教育科目群	英語集中教育科目 (AEP)	1年次英語	12	-	-	-
	共通科目	初・中・上級英語 学外(国外)実習科目	-	10	-	10
		コア 一般 (学外(国内)実習科目、 キャリア科目含む)	-	8	-	
専門教育科目群		-	-	56※2※3		
	小計	12	18	84	10	
	合計			124		

※1：他学部履修した場合、24単位を上限に基礎教育科目群・共通科目・一般・選択区分の単位として認定する。

※2：ゼミナール科目群の科目は、メジャー登録したコースの選択科目に算入される。

※3：メジャー登録したコースから、最低限36単位修得しなければならない。なお、コースは2年次進級前に確定する。

## 別表第2

学費の種類及び額〔経営情報学部、グローバルスタディーズ学部共通〕

種 類	金 額	備 考
入 学 検 定 料	35,000円	大学入学共通テスト利用方式以外の志願者
入 学 検 定 料	15,000円	大学入学共通テスト利用方式利用の志願者

一般選抜を、複数日程同時に出願した場合、追加される1日程あたりの入学検定料を10,000円とする。

大学入学共通テスト利用方式を、複数日程同時に出願した場合、追加される1日程あたりの入学検定料を5,000円とする。

## 〔経営情報学部〕

種 類	金 額	備 考
授 業 料	700,000円	年 額
入 学 金	300,000円	入 学 時
施 設 拡 充 費	50,000円	入 学 時
施設費（維持費）	240,000円	年 額
図 書 教 材 費	40,000円	年 額
教育実習手数料	20,000円	教職課程履修者
休 学 在 籍 料	100,000円	年 額
科 目 履 修 料 （1単位につき）	20,000円	科 目 等 履 修 生
聴 講 料 （1単位につき）	15,000円	聴 講 生
単 位 認 定 料 （1単位につき）	20,000円	休学時に他大学で 単位を修得した者
研 究 生 指 導 料	140,000円	年 額
検 定 料	10,000円	科 目 等 履 修 生
検 定 料	10,000円	聴 講 生
検 定 料	20,000円	研 究 生

※母国の徴兵制度により在学中に兵役を余儀なくされて休学をする場合は、休学在籍料を免除する。

※科目履修料及び検定料(科目等履修生)は、協定大学等あるいは、協定高等学校等の間で科目等履修生に関する受入れ経費について協定がある場合は、それに従う。

## 〔グローバルスタディーズ学部〕

種 類	金 額	備 考
授 業 料	900,000円	年 額
入 学 金	200,000円	入 学 時
施 設 拡 充 費	50,000円	入 学 時
施設費（維持費）	240,000円	年 額
図 書 教 材 費	40,000円	年 額
教育実習手数料	20,000円	教職課程履修者
休 学 在 籍 料	100,000円	年 額
科 目 履 修 料 （1単位につき）	20,000円	科 目 等 履 修 生
聴 講 料 （1単位につき）	15,000円	聴 講 生
単 位 認 定 料 （1単位につき）	25,000円	休学時に他大学で 単位を修得した者
研 究 生 指 導 料	140,000円	年 額
検 定 料	10,000円	科 目 等 履 修 生
検 定 料	10,000円	聴 講 生
検 定 料	20,000円	研 究 生

※母国の徴兵制度により在学中に兵役を余儀なくされて休学をする場合は、休学在籍料を免除する。

※科目履修料及び検定料(科目等履修生)は、協定大学等あるいは、協定高等学校等の間で科目等履修生に関する受入れ経費について協定がある場合は、それに従う。

別 表 第 3

教育職員免許状の種類及び免許教科

学 部	学 科	免許状の種類及び免許教科
経営情報学部	経営情報学科	高等学校教諭一種免許状 情報科
グローバルスタディーズ学部	グローバルスタディーズ学科	中学校教諭一種免許状 英語科 高等学校教諭一種免許状 英語科

別表第4-1  
 教科に関する基礎及び専門科目〔経営情報学部〕

[◎印は必修、○印は選択必修]

免許法施行規則に 定める科目区分	本学で開講している科目名		備考
	科目	単位	
基礎教育科目	◎ 法学（憲法）	2	※いずれか1つを選択する ※いずれか1つを選択する
	◎ スポーツ I、スポーツII	2	
	◎ English Expression II、韓国語II、中国語II	2	
	◎ IT活用法II	2	
情報社会及び情報倫理	◎ 情報法	2	
	◎ 情報倫理	2	
	○ 経営とセキュリティ	2	
コンピュータ及び情報処理(実習を含む)	◎ ビジネス数学基礎	2	
	○ Webサービス開発	2	
	○ Webプログラミング	2	
	○ プログラミング入門I	2	
	◎ コンピュータ概論	2	
情報システム(実習を含む)	◎ データベースI	2	
	◎ データベースII	2	
	○ 情報工学概論	2	
情報通信 ネットワーク (実習を含む)	◎ コンピュータネットワーク活用	2	
	○ クリエイティブデザインII	2	
	◎ 情報ネットワーク	2	
マルチメディア 表現及び技術 (実習を含む)	◎ クリエイティブデザインI	2	
	○ Webデザイン I	2	
	○ Webデザイン II	2	
情報と職業	◎ 経営情報論I	2	
	◎ 情報と職業	2	

上記の科目のうち、必修30単位、選択必修14単位以上履修のこと。

## 別表第4-2

教科に関する基礎及び専門科目 [グローバルスタディーズ学部] : 2022年度入学生適用

[◎印は必修]

免許法施行規則に定める科目区分	本学で開講している科目名		備考
	科目	単位	
基礎教育 科目	◎ 日本の法律	4	
	◎ 体育	2	
	◎ Listening & Speaking (FYS) I	2	
	◎ コンピューター入門	2	
英語学	◎ 英語学I	4	
	◎ 英語学II	4	
	○ 意味論・語用論	2	
	○ 社会言語学	2	
英語文学	◎ 英米文学I	4	
	◎ 英米文学II	4	
	○ 英米文学演習	2	
英語コミュニケーション	◎ Reading & Writing (FYS) I	2	
	◎ Reading & Writing (FYS) II	2	
	◎ Listening & Speaking (FYS) II	2	
	○ Academic Reading Skills	2	
	○ Academic Writing Skills	2	
異文化理解	◎ グローバル社会とイギリス	4	
	◎ グローバル社会と北米	4	
	○ グローバル社会とオセアニア	4	
	○ 異文化コミュニケーション論	4	
	○ Discover World (Study Abroad) I	2	
	○ Discover World (Study Abroad) II	2	
	○ Discover World (Study Abroad) VI	4	
各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む)	◎ 英語科教育法I	4	
	◎ 英語科教育法II	4	

上記の科目のうち、必修48単位、選択4単位以上履修のこと。



別表第5-1

教職に関する科目 [経営情報学部]

高等学校教諭一種免許状 情報科

免許法施行規則に 定める科目区分	授業科目	単位数		備考
		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	○ 教育原理	2		
	○ 教職概論	2		
	○ 教育制度論	2		
	○ 教育心理学	2		
	○ 特別支援教育概論	1		
	○ 教育課程総論	1		
道徳、総合的な学習の時間等の 指導法及び生徒指導、教育相談 等に関する科目	○ 特別活動・総合的な学習の時間の 指導法	2		
	○ 教育方法 (ICTを活用した教育の理 論及び方法含む)	2		
	○ 生徒指導・進路指導論	2		
	○ 教育相談	2		
教育実践に関する科目	○ 教育実習	3		事前・事後指導を含む。
	○ 教職実践演習(高)	2		

○印=必修  
高等学校：合計23単位修得すること

## 別表第5-2

## 教職に関する科目 [グローバルスタディーズ学部]

## 中学校教諭一種免許状 英語科

免許法施行規則に 定める科目区分	授業科目	単位数		備考
		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	○ 教育原理	2		
	○ 教職概論	2		
	○ 教育制度論	2		
	○ 教育心理学	2		
	○ 特別支援	2		
	○ 教育課程総論	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	○ 道徳教育論	2		2020年度以降入学生適用
	○ 総合的な学習の時間の指導法	1		
	○ 特別活動	2		
	○ 教育方法 (ICTを活用した教育の理論及び方法を含む)	2		
	○ 生徒指導・進路指導論	2		
	○ 教育相談	2		
教育実践に関する科目	○ 教育実習I	3		事前・事後指導を含む。
	○ 教育実習II	2		
	○ 教職実践演習(中・高)	2		
	介護等体験実習事前事後指導		2	

○印=必修  
中学校：合計30単位修得すること

## 高等学校教諭一種免許状 英語科

免許法施行規則に 定める科目区分	授業科目	単位数		備考
		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	○ 教育原理	2		
	○ 教職概論	2		
	○ 教育制度論	2		
	○ 教育心理学	2		
	○ 特別支援	2		
	○ 教育課程総論	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	○ 総合的な学習の時間の指導法	1		2020年度以降入学生適用
	○ 特別活動	2		
	○ 教育方法 (ICTを活用した教育の理論及び方法を含む)	2		
	○ 生徒指導・進路指導論	2		
	○ 教育相談	2		
	○ 教育実践に関する科目	○ 教育実習I	3	
○ 教職実践演習(中・高)	2			

○印=必修  
高等学校：合計26単位修得すること